

# ツンドク

2019年10月発行 第5号  
発行:市立名寄図書館  
名寄市大通南2丁目 ☎2-4751

### 開館時間のご案内

本館 * 火・金	9:30~17:00
水・木	9:30~20:00
土・日	9:30~16:00
分室 * 月~金	9:30~17:00
土	9:30~16:00

こんにちは、市立名寄図書館です。

さて10月といえば、日本でもおなじみのイベントになったハロウィンがあります。

ハロウィンは、ヨーロッパ発祥のお祭りです。秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えするとともに悪霊を追い払うお祭りで、日本でいえばお盆にあたる行事になります。

日本では、かぼちゃのランタン「ジャック・オー・ランタン」や、魔女、ゴースト、ドラキュラなどの仮装やコスプレ。そして合い言葉「トリック・オア・トリート」でお菓子をもらうイメージですね。



## 📖 やってみよう! ビブリオバトル

観戦のみの参加もOK

図書館では読書週間に合わせて、**11月2日(土) 10:30~11:30**

**名寄図書館2階会議室でビブリオバトルを開催**します!

ビブリオバトルとは、発表者がオススメしたい本を持ち寄り、順番に発表して、

参加者が一番おもしろいと思った本、つまりチャンプ本を選ぶイベントです。

チャンプ本に選ばれたら、なんと**図書カード5,000円分の賞金**がもらえます!!

参加できるのは、**中学生以上の6人**です。

**申込みは10月25日(金)まで**なので、みんなに紹介したいお気に入りの本を決めて申し込もう!



## 📖 インターンシップの産業高校生4人がオススメする本

### 『その時までサヨナラ』

山田悠介/著  
スカイエマ/イラスト  
文芸社文庫  
2012年



### 『青空エール』

映画ノベライズ  
河原和音/原作  
持地佑季子/脚本  
下川香苗/著  
集英社オレンジ文庫  
2016年



「緻密な心理描写で感動の世界へ引き込まれる」あ

「青空の下の青春ラブストーリー」し

### 『終末なにしていますか？』

もう一度だけ、会えますか?』

#01

枯野瑛/著  
ue/イラスト  
角川スニーカー文庫  
2016年



### 『ハイキュー!! ショーセツバン!!』

1 烏野強化合宿

古舘春一/原著  
星希代子/ノベライズ著  
集英社 JUMP J BOOKS  
2013年  
©古舘春一・星希代子/集英社



「この世界はずっと、破壊の傍にある。」せ

「強化合宿の裏側を知ることができる!」は



今回のテーマ別おすすめ本は「秋の夜長に…。長編小説」です。



「話を聞いてくれるひとがいる。それが救いだ。」



『キミがくれたきぼうのかげら』

セアラ・ムーア・

フィッツジェラルド/著

中林晴美/訳 平澤朋子/絵

フレーベル館 2016年

Y933/フ ヤングアダルト

秋の夜長に一晩で読める外国文学を紹介します。中学生のオスカーとメグは家がお隣同士で大の仲良し。けれど、メグは親の都合で遠くに引越してしまふ。入れ替わるように越してきたのが“いけてる女の子”パロマ。オスカーがパロマと仲良くなると、しだいにオスカーの周辺や親友メグとの関係がおかしくなっていく。学校で一番の人気者オスカーが序列の一番下になっていく過程が怖い！スクールカーストを題材にYA世代のリアルを描いた物語。

「人は病に勝てるのか？」



『鹿の王』上・下

上橋菜穂子/著 影山徹/装画

KADOKAWA 2014年

91/ウ/1～2 児童 ※書影は上巻

人の身体は、自分の意識とは別に細菌やウイルスと日々、共生したり葛藤の場となっている。この物語は、不気味な犬の群れに襲われ、謎の病から生き残った奴隷のヴァンと同じく病から逃れた幼子ユナの二人を軸に治療を模索する医師ホッサルの姿、権力者たちの不穏な思惑を描く。

「承認欲求こじらせた系男子の物語」



『死にがい求めて生きているの』

朝井リョウ/著 中央公論新社

2019年 913.6/ア 一般

「平成」という時代は徹底的に他人との比較・競争を排除し、個性を大事にオンリーワンを目指すようにと

進んできた。しかしどだろう。比較や競争のない世界は私たちに幸せをもたらしたのか？他人と比べることなく“自分”を見つけることはできるのか？この本はそんな平成に生まれ育ったある青年の、自分を探し求める姿を、彼と関わる5人の視点から描いた小説。

「音楽や文章に救われることがある」



『蜜蜂と遠雷』

恩田陸/著 幻冬舎

2016年 913.6/オ 一般

2段組み、500P超の厚さに最初は怯むかもしれませんが、でも気付けば夢中で読了しているはず。国際ピ

アノコンクールを舞台に4人の男女が織りなす物語。本屋大賞・直木賞をW受賞、CDも発売され、松岡茉優・松坂桃李らのキャストで映画化もされた話題作。ピアノやクラシックに詳しくなくても大丈夫。謎の天才少年・風間塵は、漫画『ピアノの森』の一ノ瀬海とも重なる部分があり、併せて読んでみるのもおすすめ。

「自分ならどうする？考えるきっかけに」



『ワンダー』

R・J・パラシオ/著

中井はるの/訳 ほるぷ出版

2015年 93/ハ 児童外国文学

オーガストは普通の男の子だが、生まれつき顔に障害があり、10歳にして

初めて学校に通う事になる。生徒たちはオーガストの顔を見て、悲鳴を上げたり避けたりする。だけど、オーガストの内面に惹かれる同級生も出てきて…。本人、姉、友人たちそれぞれの視点で語られる。いじめっこ、幼なじみ、同級生視点の спинオフ、『もうひとつのワンダー』もぜひ一緒に読んでほしい。

「未来はあなたが変えるもの」



『過ぎ去りし王国の城』

宮部みゆき/著 KADOKAWA

2015年 913.6/ミ 一般

真が偶然手に入れた中世ヨーロッパの古城の絵。それはアバターを描き込むと絵の世界に入り込める不思議な絵だった。

美術部員のハブられ女子・城田に協力を頼み探索を開始するが、やがてこの世界が10年前に現実で起こった少女失踪事件と関係していることを知り…。スクールカースト、家庭問題、将来のこと。ままたらない現実に向き合う勇気をくれる冒険ファンタジー。